

探風
勝韻

自然と“みささ”三朝町



春



夏



秋



冬



ふういんたんしょう

風韻探勝

三朝町
Misasa-cho

風流なおもむきのある、景勝の地を訪ねて、その風景を楽しむ

三朝町は、昭和28年11月1日に5か村(小鹿・三徳・三朝・旭・竹田)が合併して誕生しました。本町の主要産業は観光と農林業で、町内にはラジウム含有量世界屈指の三朝温泉をはじめ、三徳山、小鹿溪などの観光資源を有しています。

町土の約9割を山林原野が占め、狭い谷間に沿って集落が点在しています。

町の発足以来「豊かな湯と山の町づくり」に努力し、誰もが元気で、笑顔あふれる町づくりを目指しています。

Spring 春はワクワク・ソワソワ

春



春会式(三徳山御幸行列)



花湯まつり

Summer

夏は風も川もサラサラ

夏



温泉街・夏の夕暮れ



河原風呂



キュリー祭

Autumn

秋はキラキラ・ヒラヒラ

秋



芋煮会



小鹿溪・秋



三徳山 炎の祭典

Winter 冬はシンシンとホカホカ

冬



河原風呂・冬



三朝温泉 雛めぐり

三朝町をもっともっと知ってください。
そしてこの地を楽しんでください。
新しい発見が、必ずあります。

目次	観光	1
	国際交流	3
	国内交流	6
	産業	7
	文化財	9
	健康と福祉	11
	教育	13
	統計	15
	町長あいさつ	16

「歴史」「温泉」「自然」が息づく豊かな町



ふう いん たん しょう
風韻探勝

三朝町
Misasa-cho

観光



Sightseeing

三朝温泉は世界屈指のラドン含有量を誇り、その効能の高さは全国的に知られ、観光だけでなく保養や療養のためなど、多くの皆さまに愛されています。

古くは野口雨情、志賀直哉、与謝野鉄幹・晶子、芥藤茂吉、島崎藤村など、豪華な顔ぶれの文士たちも三朝温泉を訪ね、療養していました。

文化庁が創設した制度「日本遺産」の第1号に平成27年4月24日、三朝町の「六根清浄と六感治癒の地〜日本一危ない国宝鑑賞と世界屈指のラドン泉〜」が認定されました。

日本遺産認定を弾みとして、「三徳山・三朝温泉」が持つ歴史文化を今後も守り伝えるとともに、その魅力を国内外に向けて情報発信していきます。



世界屈指のラドン泉 三朝温泉



JAPAN HERITAGE

日本遺産



日本一危ない国宝鑑賞 三徳山 投入堂



三朝神社

ケヤキの大木に守られて静かにたたずむ三朝温泉の守り神である三朝神社。神社入口にあるお清めの水は温泉が湧いており、健康を祈りながら飲むと効果があるといわれ、「神の湯」として親しまれています。

薬師の湯

温泉街の神様であるお薬師さんの広場に設置された薬師の湯では、無料で足湯と飲泉が利用できます。

三朝温泉の泉質はミネラルを豊富に含んでおり、飲むと胃粘膜の血液量が増加します。コップ一杯程度を1日2〜3回食後に飲むと体に良いとされています。



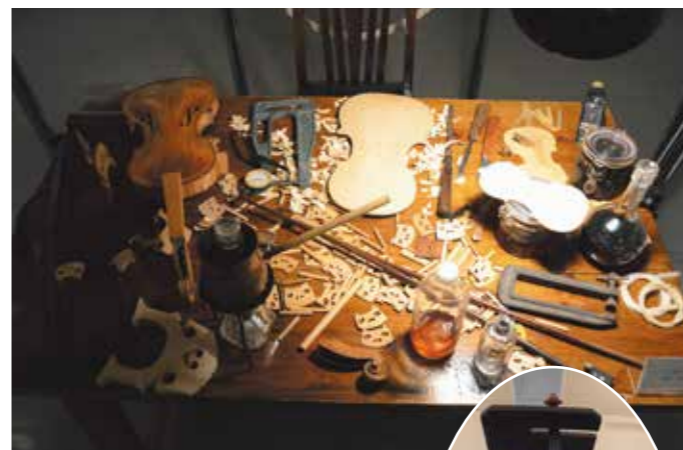
小鹿溪

自然の芸術品、国指定の名勝として名高い小鹿溪は三徳川の支流で、小鹿川に沿って続く渓谷です。



陣所の館

毎年5月4日に開催される大綱引き「陣所」で実際に使われた大綱が展示してあります。また、全国各地の綱引きなども紹介しています。



三朝バイオリン美術館

弦楽器の「製作」と「演奏」をテーマにした国内でも珍しい美術館です。弦楽器製作に関する道具や木材、書籍に加え、製作過程も詳しく紹介されています。

また、定期的に弦楽器によるコンサートが開催されています。



南苑寺

まるで竜宮のような門構えの南苑寺は、京都の相国寺の管長が三朝温泉で病を全快できたことに感謝して創建された寺です。

国際交流の芽を育て、世界との友好の鐘を鳴らす

ふう いん たん しょう
風韻探勝

三朝町
Misasa-cho

国際交流^①

International Exchange

三朝町は平成2年、南フランスの温泉リゾート地ラマルー・レ・バン町と友好姉妹都市を提携し、交流団の相互派遣など温かい交流が続いています。
また、フランス人の国際交流員を招き、フランス語講座をはじめとするさまざまな活動により、国際感覚豊かな人材育成に努めています。そして、平成19年に台湾台中県石岡郷と交流促進協定を締結し、平成28年には三朝中学校と台中市石岡国民中学校との間に姉妹校協定が結ばれるなど、両地域の交流促進も図られています。



三朝中学校生徒による国際交流



太鼓の演奏を披露する石岡国民中学校の生徒



温泉観光友好交流連携を締結

友好姉妹都市・ラマルー・レ・バン町(フランス)

フランスの南部に位置し、面積6.18km²、人口約2,600人の小さな町で、三朝町と似た温泉リゾートの町です。温泉の泉質は、塩類を含む放射能泉で神経痛、リウマチに効果があるとされています。この温泉を利用した高度な医療施設、リハビリセンターが完備されています。

フランスでは、入浴を楽しむという日本的な温泉利用はあまりなく、専ら医療用に使用されています。医療施設とともにホテルなどの宿泊施設が整い、コンドミニアム、別荘などに人々が集まり、バカンス時期には町の人口は約12,000人に膨れます。ラマルーの町の玄関口には、三朝町との友好姉妹都市提携を記した三朝町のプレートが設置されています。



交流促進協定都市・台中市石岡区(台湾)

台湾中部の台中市北東部に位置し、面積約18万km²、人口約15,000人の石岡区は、鳥取県から輸出された穂木の接木による赤ナシやブドウなどの栽培が盛んであり、農業が主要産業となっています。

台中市の「台中市憩いの広場」には、三朝温泉と台中市温泉観光協会の交流連携を記念した「ミササドン像」が設置されています。

石岡区をはじめ、台湾からの三朝温泉宿泊者数は年々増加しており、観光・経済面においても、両地域の友好関係が今後一層進むものと期待されます。



三徳山に古くから伝わる行者太鼓を継承する三朝の若者グループ「えん太」が石岡区を訪問し、行者太鼓を披露



国際交流の芽を育て、世界との友好の鐘を鳴らす

ふう いん たん しょう
風韻探勝

三朝町
Misasa-cho

国際交流^②

International Exchange



恋谷橋(ブアレ・ドゥ・ラムール)

恋谷橋は別名「ブアレ・ドゥ・ラムール」(日仏の恋の架け橋)といい、この名はフランス大使により命名されました。橋の親柱には「恋谷橋」のほか「ブアレ・ドゥ・ラムール」の標識が掲げられています。



友好の鐘

ラマルー・レ・バン町から友好の証として贈られました。キュリー広場ステージ横にあります。

キュリー像

昭和34年に建立されたキュリー夫人像。キュリー広場ステージの横にあり、キュリー祭では像への献花が行われます。



キュリー広場

三朝温泉の中心となる広場で、フランスの凱旋門や通りをイメージして造られました。キュリー祭ではステージイベントなどが行われ、祭りのメイン会場となります。



キュリー夫妻モニュメント

ラジウムを発見したキュリー夫妻をたたえて建てられたブロンズ像。三朝温泉の入口で多くの観光客を夫妻で仲良く迎えます。

モニュメントの高さは約1.5m。夫ビエール・キュリーに妻マリー・キュリーが語りかけている様子が再現されています。



台湾の大学生によるインターンシップ

町内の旅館において毎年、台湾の大学生がインターンシップを体験しています。

交流の一環として行われているこの取り組みでは、異文化理解の向上に寄与する機会となっています。



国際交流員の活躍

三朝町に赴任する国際交流員はフランス語講座をはじめ町内の保育所、小・中学校での交流活動など幅広く活動しています。彼らの活動により、海を越えた相互の交流が円滑に行われています。

交流で深まる“絆”

ふう いん たん しょう
風韻探勝

三朝町
Misasa-cho

国内交流

Domestic Exchange

三朝町は平成24年に京都府城陽市と姉妹都市盟約、平成29年には滋賀県多賀町と友好都市盟約をそれぞれ締結。町内小学生による相互交流や両市町のイベント出展など、友情を深める交流が続いています。



小学生による相互交流(京都府城陽市)



ふるさと楽市への参加(滋賀県多賀町)



「守り続けたいものがある」未来に繋ぐ産業を大切にする町

ふう いん たん しょう
風 韻 探 勝

三朝町
Misasa-cho

産業

Industry

三朝町は観光と農林業が基幹産業です。その中には、祖先から受け継いだ伝統産業があります。地域に根差し、培われてきたその産業は、近代化に取り組むなど、後継者不足の課題がありますが、未来永劫に守り続けたい産業です。



おいしいお米の産地です。



7 荒廃農地の林地化に取り組みます。



新しい技術を導入し林業を振興します。



受け継がれる伝統作業と自然の恵み

手作りの伝統工芸品や特産物には、「ほのぼの」としたぬくもりがあります。

山の町でもある三朝町では、自然の恵みを生かして作られたとちもち、大谷カバンをはじめ、近年では、イソフラボンを多く含む神倉大豆を利用した加工品が目を集めています。

農産物では、三朝米をはじめ、梨、地大豆などが特産となっているほか、ナメコなど三朝町の立地にあった農産物が好評です。

また、三朝温泉では、源泉を使った化粧水「三朝みすと」が好評を博しています。



秋の味覚ナメコ



とちもち



大谷カバン

三朝みすと
世界屈指のラドン泉「三朝温泉」から生まれたナチュラルウォーター。優れた浸透力と保湿力があり、きめ細やかなミストがお肌をやさしくつつみ込みます。



「三朝町にある！日本の宝」世界遺産のある町へ

ふう いん たん しょう
風 韻 探 勝

三朝町
Misasa-cho

文化財

Cultural Assets



さいとりさし

三徳山には、国宝 投入堂をはじめ、木造蔵王権現立像や建造物、木彫仏などの多くの文化財が残されています。

本町では、これらを人類の財産として未来永劫伝えていくため、三徳山の世界遺産登録を目指した取り組みを行っています。



【国宝】三仏寺奥院（投入堂）

三徳山三佛寺は標高900メートルの三徳山に境内を持つ山岳寺院です。

その奥院である投入堂は垂直に切り立った絶壁の窪みに建てられた他に類を見ない建築物で、国宝に指定されています。軽快な反りを持つ屋根、堂を支える柱の構成などは建築学の面からも優れた建物で建造時期は平安時代後期とされています。

修験道の開祖、役小角が法力で建物ごと平地から投げ入れたという伝承が語り継がれています。

投入堂を間近で見るためには厳しい山道をたどっていかねば行けませんが、ふもとの車道にある遙拝所から投入堂を見ることができます。



三仏寺文殊堂



木造蔵王権現立像（奥之院安置）



銅鏡



南苑寺

国指定

- 【国宝】—— 三仏寺奥院(投入堂)
- 【重要文化財】——
 - 三仏寺納経堂
 - 三仏寺地藏堂
 - 三仏寺文殊堂
 - 木造蔵王権現立像(奥之院安置)
 - 木造蔵王権現立像(7軀)
 - 木造聖観音立像(観音堂安置)
 - 銅鏡
 - 楽焼黒茶碗(長次郎作/銘東陽坊)
- 【重要無形民俗文化財】—— 三朝のジンショ
- 【名勝及び史跡】—— 三徳山
- 【名勝】—— 小鹿溪
- 【特別天然記念物】—— オオサンショウウオ

国登録

- 【登録有形文化財】 旅館大橋本館 旅館大橋離れ 旅館大橋大広間棟
旅館大橋西離れ 旅館大橋太鼓橋 三朝橋
南苑寺本堂 南苑寺隠寮
南苑寺庫裏 南苑寺山門
木屋旅館



県指定

- 【保護文化財】 三徳山三仏寺建造物群
銅造誕生釈迦仏立像
木造狛犬(2対)
木造狛犬(阿形)
木造阿弥陀如来立像
- 【名勝】 正善院庭園
- 【天然記念物】 花倉山のヒノキ=ホンシャクナゲ群落
福本のツバキ
- 【無形民俗文化財】 さいとりさし



町指定

- 【有形文化財】
 - 中津の普賢堂
 - 梅翁山曹源寺建造物群
 - 女神座像
 - 古尾堂奉納額
 - 三仏寺本堂俳諧額
 - 安田家古文書
 - 唐櫃
 - 参籠札
 - 木造天部立像
 - 多聞天像邪鬼
 - 千手観音立像
 - 勝手権現騎馬像
 - 写経
 - 男神座像
 - 金屋子神像
 - 水月堂掲額
 - 宮本包則刀剣(4振)
 - 南条家古文書
 - 白磁香炉
 - 木造阿弥陀如来坐像
 - 鉄鑿口(2口)
 - 持国天像邪鬼
 - 子守権現甲冑騎馬像
- 【無形民俗文化財】 ●三徳山御幸行列 ●壁塗りさんこ
- 【名勝】 ●不動滝 ●馬場の滝 ●不動様の滝 ●牧滝山
- 【旧跡】 ●株湯
- 【天然記念物】 ●田代真山・高丸ドウダンツツジ ●今泉の春楡
●石楠花 ●今泉神社社叢 ●スギラン ●ハコネシダ
●シシラン ●ヨウラクラン ●イワガサ
●エゾカワラナデシコ ●セッコク ●チョウジギク
●ヒモカズラ ●ヒロードシダ ●ミスミノウ ●ミツガシワ
●メグスリノキ

すべての人に優しい町づくりを目指して

ふう いん たん しょう
風 韻 探 勝

三朝町
Misasa-cho

健康と福祉



少子化・高齢化が進む本町にあっても、高齢者や障がい者福祉サービスの充実、保育所の充実整備などを図り、すべての人に優しいまちづくりに取り組んでいます。

また、自分の健康は自分で守るという意識の高揚と、健康づくりシステムの確立による「心身ともに健康な町づくり」に努めています。



健康相談

いつまでも元気で、健康な人生を送るため、町では各集落で健康相談を実施しています。

集落単位で行うことにより、気軽に参加することができ、健康に関する知識が深まり、新たな学習の場にもなっています。

ノルディックウォーキング

町では、健康で豊かな暮らしを続けてもらうため、ふるさつを感じながら手軽に体を鍛えられるノルディックウォーキングを実施しています。

町民皆さんが、楽しみながら健康づくりに取り組める機会となっています。



敬老の日(長寿者訪問)

長寿の方々をお祝いするため、敬老の日に町長が町内在住の高齢者を訪問します。

数え年で米寿(88歳)、卒寿(90歳)、白寿(99歳)を迎えられた方と100歳以上の方を訪問するこの事業では、町民全員がいつまでも元気でいてほしいという願いがあります。

特定健康診査・特定保健指導

三朝町では、メタボリックシンドローム予防のための特定健診、保健指導が行われています。

そして、従来から実施している集団健診と併せて、中部管内の各医療機関でも受診できるように体制を整えています。

このほか、各地区公民館に出張してのがん検診や啓発活動も実施。さらには、保健師や管理栄養士による家庭訪問や学習会を開催し、生活習慣病の予防につながるよう日ごろから支援しています。

子育て支援

町の将来を担う子どもたちの健やかな成長を願って健診、相談などを実施するとともに、育児の不安解消の機会を提供しています。

また、出産準備教室として妊娠中に開催する「ウェルカムBabyクラス」や、子育てを行うお母さんたちの交流の場である「ねんねクラス」は好評を得ています。



出張版 ねんねクラス



子どもは町の宝。地域が一丸となり、育成に努める

ふう いん たん しょう
風 韻 探 勝

三朝町
Misasa-cho

教育

Education

本町の学校教育は、地域での職場体験や野外活動など人や自然との触れ合いを大切にした学習を推進し、健やかな子どもたちの育成に努めています。

また、高齢者学級や文化講座、移動図書など、あらゆる学習機会を利用し、人生の過程に応じた生涯学習も盛んに行われています。



子ども夢議会

長寿社会となり、豊かな心でいきいきとした人生を送ることが一層求められる中で、生涯に渡る学習や活動の重要性が高まっています。こうした声に応えるため、本町では生涯学習の推進をしています。

また、視野の広い健全な青少年の育成を町政の重要課題としており、学校教育はもとより、野外活動や通学合宿では豊かな自然との触れ合いや、友達や先輩との交流などを通じて忍耐力、自立心を育てます。

さらに、現地学習や職場体験学習をとおし、「人を人として大切にする心」、「自ら進んで実践する心」、「豊かな未来を創造する心」の育成に取り組んでいます。



生涯学習教室「三朝大学」



食育

国際交流員や外国語
指導助手との交流



木工教室



スキー・スノーボード教室



かがやく子どもフェスティバル



未来の三朝町“夢”ワークショップ

統計

Statistics



写真提供坂川孝三氏

町の鳥／ヤマセミ

(平成20年11月1日公表)

主に町内山地の渓流に生息するカワセミの仲間です。体長は35センチ程度で、頭には大きな冠羽があり別名、山神主(やまかんぬし)と呼ばれています。

容姿が美しく、名前からも「山と自然の豊かな町」がイメージされ、三朝町にふさわしい鳥です。鳥取県準絶滅危惧種に指定されています。



町の木／トチノキ

(昭和49年11月1日公表)

「日本マロニエ」と呼ばれ、町内には自然林で群生が見られます。その実は長寿の妙薬、とちもちの材料として珍重される一方、材は家具の逸材として貴重な価値を持っています。

そして、その雄大な木の姿は、三朝町のシンボルとしてふさわしいものとなっています。

- 町の面積 233.52km²
- ひろがり 東西24km 南北19km
- 位置 東経133度51分49秒
北緯35度24分19秒

■人口と世帯(住民基本台帳)

- 人口 6,536人
- 男 3,102人
- 女 3,434人
- 世帯数 2,531世帯
- ※人口と世帯は、平成30年3月末時点



町の花／ホンシャクナゲ

(昭和49年11月1日公表)

花蔵山、三徳山、小鹿溪などをはじめとする町内の山地に群生しています。

指定当時はツクシシャクナゲと命名されていましたが、表裏が灰白色であることから昭和55年にホンシャクナゲと命名されました。花蔵山のヒノキーホンシャクナゲ群落(笏賀)は県の指定文化財となっています。



町長あいさつ

三朝町長 ^{まつ} ^{うら} ^{ひろ} ^{ゆき}
松浦 弘幸

豊かな自然環境を持つ三朝町には、日本遺産の第1号に認定された「三徳山」と「三朝温泉」があります。これらの誇るべき町の宝に磨きを掛けながら、さまざまな分野で活躍できる人材を育てていきます。

町民が主役の町づくりを基本理念とし、町民皆さんとの対話を重視しながら、子育て支援の充実や防災・安全対策、健康づくり、学校教育の推進、産業振興に努めていきます。

「三朝町の未来に笑顔という花を咲かせましょう」を合言葉に、元気で笑顔あふれる素敵な町を目指し、皆さんとともに歩んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。

